

2022 効果的な ICT 活用に向けたロードマップ

2022 年度（令和 4 年度）福山市教育委員会

1 目指す教員の ICT 活用指導力 〔文部科学省「教員の ICT 活用指導力チェックリスト」 () 内の数字は、2 月末時点で「できる」「ややできる」と回答した教職員の割合 (%) 赤字は 80% 未満〕

A 教材研究・指導の準備・評価・校務などに ICT を活用する能力

- ① 教育効果を上げるために、コンピュータやインターネットなどの利用場面を計画して活用する。(小 92.7 中 88.3)
- ② 授業で使う教材や校務分掌に必要な資料などを集めたり、保護者・地域との連携に必要な情報を発信したりするためにインターネットなどを活用する。(小 91.6 中 82.7)
- ③ 授業に必要なプリントや提示資料、学級経営や校務分掌に必要な文書や資料などを作成するために、ワープロソフト、表計算ソフトやプレゼンテーションソフトなどを活用する。(小 91.9 中 90.7)
- ④ 学習状況を把握するために児童生徒の作品・レポート・ワークシートなどをコンピュータなどを活用して記録・整理し、評価に活用する。(小 86.7 中 86.6)

B 授業に ICT を活用して指導する能力

- ① 児童生徒の興味・関心を高めたり、課題を明確につかませたり、学習内容を的確にまとめさせたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する。(小 90.0 中 86.2)
- ② 児童生徒に互いの意見・考え方・作品などを共有させたり、比較検討させたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して児童生徒の意見などを効果的に提示する。(小 81.1 中 75.5)
- ③ 知識の定着や技能の習熟をねらいとして、学習用ソフトウェアなどを活用して、繰り返し学習する課題や児童生徒一人一人の理解・習熟の程度に応じた課題などに取り組ませる。(小 81.1 中 69.6)
- ④ グループで話し合って考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品などを制作したりするなどの学習の際に、コンピュータやソフトウェアなどを効果的に活用させる。(小 73.8 中 73.2)

C 児童生徒の ICT 活用を指導する能力

- ① 学習活動に必要な、コンピュータなどの基本的な操作技能（文字入力やファイル操作など）を児童生徒が身に付けることができるように指導する。(小 90.6 中 81.8)
- ② コンピュータやインターネットなどを活用して、情報を収集したり、目的に応じた情報や信頼できる情報を選択したりできるように指導する。(小 90.9 中 84.5)
- ③ ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフトなどを活用して、調べたことや自分の考えを整理したり、文章・表・グラフ・図などに分かりやすくまとめたりすることができるように指導する。(小 75.0 中 76.3)
- ④ 互いの考えを交換し共有して話し合いなどができるように、コンピュータやソフトウェアなどを活用することを指導する。(小 77.2 中 69.8)

D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力

- ① 児童生徒が情報社会への参画にあたって自らの行動に責任を持ち、相手のことを考え、自他の権利を尊重して、ルールやマナーを守って情報を集めたり発信したりできるように指導する。(小 95.7 中 91.9)
- ② 児童生徒がインターネットなどを利用する際に、反社会的な行為や違法な行為、ネット犯罪などの危険を適切に回避したり、健康面に留意して適切に利用したりできるように指導する。(小 96.9 中 89.8)
- ③ 児童生徒が情報セキュリティの基本的な知識を身に付け、パスワードを適切に設定・管理するなど、コンピュータやインターネットを安全に利用できるように指導する。(小 92.7 中 78.7)
- ④ 児童生徒がコンピュータやインターネットの便利さに気付き、学習に活用したり、その仕組みを理解したりしようとする意欲が育まれるように指導する。(小 93.2 中 84.5)

2 主な取組

(1) 教職員研修

ア Google アプリケーション活用研修：Google 社講師による Google for Education の運用・実践研修

- * ベーシック：基礎
- * スタンダード：標準
- * アドバンス：発展
- * アドバンス PLUS 1：教科での活用
- * アドバンス PLUS 2：校務での活用

イ アプリケーション活用研修：各校が導入するアプリケーション会社の講師による運用・実践研修

(例 ロイロノート スタディサプリ タブレットドリル 等)

ウ 教科での活用研修：指導主事による、文科省資料「各教科等の指導における ICT の効果的な活用について」を活用した実践研修

(2) 活用事例の共有

指導主事考案の事例や教職員の実践事例等を、クラウド上のファイルに保存し、毎月更新しながら、教職員が授業等に活用できるようにする。

(3) パイロット校の取組発信

ア 指定校 城北中学校 西小学校

イ 主な取組 ・ICT 活用場面の授業等公開 ・活用事例（単元計画）の蓄積 ・児童生徒アンケートによる ICT 活用への意識の変容分析 ・情報活用能力（情報リテラシー）育成に向けたカリキュラム開発 等

3 スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教職員研修	Google アプリ活用	ベーシック				○ [A]	○ [A]	○ [A]					
		スタンダード		○ [B]						○ [B]			
		アドバンス			○ [B・C]						○ [B・C]		
		アドバンス PLUS 1				○ [B・C]						○ [B・C]	
		アドバンス PLUS 2					○ [A]						○ [A]
	アプリケーション活用					○ [C]			○ [C]		○ [C]		
教科での活用			国語①	算数・数学①	社会①	理科① 道徳①	美音① 総合①	保体① 特活①	技家① 外国①				
活用事例の共有				外国語, 図・美	国語, 算・数	理科, 社会	音楽, 保体	技家, 外国語	図・美, 国語	算・数, 理科	社会, 音楽	保体, 技・家	外国語, 図・美
パイロット校	西小学校	校内研修, 学びづくり案・成果物掲載, 報告会等, 計画を随時更新していきます。											
	城北中学校												

※ 教職員研修の〔〕内は、(1) 目指す教員の ICT 活用指導力の分類。

※ 中間評価 (9 月), 期末評価 (2 月) において、文科省チェックリストを活用した教職員アンケートを実施する。